

北しりべし定住自立圏

第2次共生ビジョンの策定について

圏域における人口減少や少子高齢化、産業の縮小は、現行の共生ビジョン策定時からさらに進展しており、共生ビジョンの目的でもある「定住に必要な生活機能の確保・充実」、「産業振興を通じた自立に必要な経済基盤の整備」については、依然として大きな課題です。

このため、平成27年度以降も引き続き、圏域の市町村が協力・連携した取組を推進する必要があり、以下のとおり、共生ビジョンの改訂（第2次共生ビジョンの策定）を行うものであります。

- (1) 計画年次は、平成27年度から平成31年度までの5か年とする。
- (2) 現行の共生ビジョン（平成22～26年度）における圏域の課題及び実施事業についての検証を踏まえ、第2次共生ビジョンにおいて、継続するものや削除するもののほか、新たに取り組むべき課題・実施事業について検討し、改訂を行う。
- (3) 第2次共生ビジョンの構成内容は、基本的に現行ビジョンを踏襲するものとするが、現行ビジョンの計画期間における取組内容の実績等に係る項目を新たに設けるなど、所要の見直しを行うものとする。
- (4) 策定の流れ・スケジュールは、以下のとおりとする。

| | 内 容 | 備 考 |
|----------|--|---|
| 9月 | 【第1回懇談会】 ○委員の委嘱 ○定住自立圏構想の概要説明 ○これまでの経過説明 ○第2次ビジョン策定に向けた意見交換 ○スケジュールの説明 | 第2次ビジョン素案の作成 |
| 10月 | | ○市町村担当課長会議 |
| 11月 | 【第2回懇談会】 ○第2次ビジョン素案の説明・審議 【第3回懇談会】 ○第2次ビジョン案の決定 | ○市町村担当課長会議 |
| 12月 | パブリックコメント | |
| (H27) 1月 | 【第4回懇談会】 ○第2次ビジョン案の最終確認 | ○市町村担当課長会議 （第2次ビジョン案の最終調整） ●市町村長会議 （第2次ビジョン案の合意） |
| 2月 | ・ 第2次ビジョンの議会報告 | |
| 4月 | ・ 第2次ビジョンの決定 ・ 国、道へ報告、公表 | |

※ 協定の変更を伴う場合は、各市町村での議決及び小樽市と各町村との協定締結が必要となる。